明治二十五年三月三十一日　第三種郵便物認可

優先資本金の額の減少公告

平成22年2月3日

東京都江東区亀戸六丁目56番15号
ジャパン・アセット・テン・ホールディング特定目的会社
取締役　長縄　順一

ジャパン・アセット・テン・ホールディング特定目的会社（以下､「本特定目的会社」という。）は取締役の決定に先立ち、資産の流動化に関する法律第110条第２項の規定により公告致します。

１．優先資本金の額の減少をする目的
特定資産の売却金、特定資産からの収入として本特定目的会社に交付された金銭及びその他の方法で本特定目的会社が受領した金銭から、特定社債の元利金の弁済、積立金の積立て、その他必要費用を控除した後に残余金（以下､「優先出資償却原資」という。）がある場合における優先出資償却原資の分配。

２．優先資本金の額の減少をする要件
優先出資償却原資の計算を行い取締役が簡易減資消却が適当であると判断した場合、初年度からの優先出資償却原資の累積額から、過去の利益配当金、過去の有償減資による払出額、取締役がその判断により、以後のⒶ本特定目的会社の維持・運営に係る債務の支払、Ⓑ各種積立金の積立て、Ⓒ利益配当の原資の確保のために必要と判断する金額を控除した金額（以下「減資消却可能額」という。なお、減資消却可能額が50,000円の整数倍とならない場合には直近の50,000円の整数倍の金額まで切り下げる。）を上限として優先資本金の額を減少する。

３．優先資本金の額の減少をする時期
上記２．の判断がされてから６か月以内に行う。

４．減少する優先資本金の額
金100,000,000円

５．優先資本金の額の減少において消却する優先出資の種類及び口数
本特定目的会社が発行する優先出資は１種類であり、当該優先出資が優先資本金の額の減少において消却する対象となる。
優先資本金の額の減少において消却する優先出資の口数は2,000口である。

６．優先出資の消却の方法
下記の計算式に基づいて、全既発行の各優先出資社員の保有する優先出資口数に応じて又はその他取締役が決定する方法によって、優先出資の併合を行わず有償で簡易減資消却を行う。

$$\frac{\text{減資消却可能額（円）}}{50{,}000\text{円}} \times \frac{\text{各優先出資社員の保有口数}}{\text{優先出資の発行済総口数}} = \text{各優先出資社員の消却口数（小数点第１位を四捨五入）}$$

７．優先資本金の額の減少において消却に要する金額
金100,000,000円

８．優先資本金の額の減少の対象となる優先出資の種類
本特定目的会社が発行する優先出資は１種類であり、当該優先出資が優先資本金の額の減少の対象となる。

第30期決算公告

平成22年2月3日
栃木県小山市犬塚二丁目８番地５
テクニカルトート北関東株式会社
代表取締役　大山　　光

貸借対照表の要旨
（平成21年８月31日現在）　（単位：千円）

科目		金額
資産の部	流動資産	45,487
	固定資産	4,296
	合計	49,783
負債及び純資産の部	流動負債	17,134
	固定負債	30,300
	株主資本	2,349
	資本金	10,000
	利益剰余金	△7,651
	その他利益剰余金	△7,651
	（うち当期純利益）	(158)
	合計	49,783

第12期決算公告

平成21年12月18日
大阪市西区西本町１丁目10番10号
株式会社アクア
代表取締役　山原　　浩

貸借対照表の要旨（平成21年10月31日現在）

科目		金額(千円)
資産の部	流動資産	269,628
	固定資産	62,618
	合計	332,247
負債及び純資産の部	流動負債	19,605
	固定負債	312,265
	株主資本	376
	資本金	39,000
	資本剰余金	29,000
	資本準備金	29,000
	利益剰余金	△53,223
	その他利益剰余金	△53,223
	（うち当期純損失）	(△136,479)
	自己株式	△14,400
	合計	332,247

合併公告

左記会社は合併して甲は乙の権利義務全部を承継して存続し乙は解散することにいたしました。

効力発生日は平成二十二年三月二十一日であり、甲は会社法第七九六条第三項、乙は同第七八四条第一項に基づき株主総会の承認決議を経ずに合併を決定しております。また、甲は乙の全株式を所有していますので、この合併による甲の新株式の発行及び資本金の額の増加はいたしません。

この合併に対し異議のある債権者は、本公告掲載の翌日から一箇月以内にお申し出下さい。

なお、最終貸借対照表の要旨は下記のとおりです。

平成二十二年二月三日

宮城県仙台市若林区卸町二丁目一四番地
の一　（甲）東北七県配電工事株式会社
代表取締役　渡会　昇

宮城県仙台市若林区卸町二丁目一四番地
の一　（乙）株式会社エムテック
代表取締役　佐々木　晋

第14期決算公告

平成22年2月3日
宮城県仙台市若林区卸町二丁目14番地の1
株式会社エムテック
代表取締役　佐々木　晋

貸借対照表の要旨（平成21年3月20日現在）

科目		金額（千円）
資産の部	流動資産	317,929
	固定資産	74,758
	合計	392,687
負債及び純資産の部	流動負債	204,874
	株主資本	187,812
	資本金	30,000
	利益剰余金	157,812
	利益準備金	7,368
	その他利益剰余金	150,444
	（うち当期純利益）	(27,749)
	合計	392,687

第6期決算公告

平成22年2月3日
宮城県仙台市若林区卸町二丁目14番地の1
東北七県配電工事株式会社
代表取締役　渡会　　昇

貸借対照表の要旨（平成21年8月20日現在）

科目		金額（千円）
資産の部	流動資産	634,365
	固定資産	322,015
	合計	956,381
負債及び純資産の部	流動負債	680,469
	固定負債	178,145
	株主資本	97,766
	資本金	42,000
	利益剰余金	55,766
	その他利益剰余金	55,766
	（うち当期純利益）	(37,323)
	合計	956,381

第33期決算公告

平成22年1月15日

神奈川県相模原市富士見２－７－１
株式会社カテックス
代表取締役社長　新崎　裕久

貸借対照表の要旨
（平成21年10月20日現在）　（単位：千円）

科目		金額
資産の部	流動資産	2,266,829
	固定資産	745,381
	資産合計	3,012,210
負債及び純資産の部	流動負債	722,792
	負債合計	722,792
	株主資本	2,290,403
	資本金	212,400
	資本剰余金	153,000
	資本準備金	153,000
	利益剰余金	2,076,403
	利益準備金	48,660
	その他利益剰余金	2,027,743
	（うち当期純利益）	(81,070)
	自己株式	△151,400
	評価・換算差額等	△985
	その他有価証券評価差額金	△985
	純資産合計	2,289,418
	負債・純資産合計	3,012,210

発行所　〒一〇五－八四五五　東京都港区虎ノ門二丁目二番四号　独立行政法人国立印刷局
電話　03（3587）4294
定価　一ヵ月一、五九六円（本体一、五二〇円）　本号一部四〇八円（本体三九〇円）　（配送料別）